



令和7年2月27日
海上保安庁

交通政策審議会海事分科会 第23回船舶交通安全部会の開催について ～第5次交通ビジョンの推進状況等～

海上保安庁では、3月7日（金）に交通政策審議会海事分科会第23回船舶交通安全部会を開催します。本部会では、第5次交通ビジョンの推進状況の報告及び、推進アクションプラン（2025年度）の策定について審議を行う予定です。

1. 開催日時等

日時：令和7年3月7日（金）14：00～16：00

場所：中央合同庁舎3号館 11階特別会議室（WEB会議併用）

議題：第5次交通ビジョンの推進状況等について

1 海難の発生状況

2 ビジョン目標の達成状況

3 主な施策の推進状況

- ・大阪湾海上交通センターの監視、情報提供体制の強化の継続
- ・来島海峡の安全対策の実施状況
- ・自動運航船の実用化に向けた安全対策
- ・プレジャーボートの機関故障対策
- ・灯台等の耐災害性の強化の推進
- ・WEBによる通報手段の導入

4 新目標値設定に向けた検討状況

委員：別紙のとおり

2. 傍聴について

本会議の様子は、WEB上にて傍聴いただけます。傍聴を希望される方は、3月5日（水）正午までに、以下のとおりメールでご連絡ください。期日までにご連絡いただいた方にWEB会議のURLをお送りします。

件名：【WEB傍聴希望】第23回船舶交通安全部会

本文：氏名（ふりがな）、所属、メールアドレス

送付先：jcgh-kaikokikaku-2j5n_atmark_ki.mlit.go.jp

※ 迷惑メール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示しております。送信の際には「@」に変更してください。

※ 取得した個人情報は適切に管理し、本部会に必要な連絡以外の用途に利用いたしません。

なお、会議の資料及び議事録については、後日、国土交通省ホームページにて公開します。

https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/s303_senpakuanzen01.html

(参考) 「交通ビジョン」とは

海上保安庁交通部が今後とるべき海上安全行政の方向性及び具体的な施策のあり方について提示するものであり、5年ごとに交通政策審議会から答申を得ています。

船舶交通安全部会委員名簿

(敬称略、五十音順)

◎委員	野川忍	明治大学専門職大学院法務研究科専任教授
○	二村真理子	東京女子大学現代教養学部国際社会学科教授
臨時委員	伊藤博子	海上技術安全研究所海洋リスク評価系副系長
〃	片岡徹	日本水先人会連合会会長
〃	河野真理子	早稲田大学法学学術院教授
〃	木上正士	(一社)大日本水産会参与
〃	北川佳世子	早稲田大学大学院法務研究科教授
〃	工藤裕子	中央大学法学部教授
〃	齋藤洋	全日本海員組合中央執行委員
〃	佐々木幸男	(公社)日本海難防止協会専務理事
〃	田淵訓生	日本内航海運組合総連合会理事
〃	蔦井孝典	(一社)日本旅客船協会副会長
〃	土屋恵嗣	(一社)日本船主協会副会長
〃	中村紳也	(一社)日本船長協会会長
〃	西崎ちひろ	東京海洋大学学術研究院海事システム工学部門准教授
〃	藤田友敬	東京大学大学院法学政治学研究科教授
〃	三浦秀樹	全国漁業協同組合連合会常務理事
〃	村瀬千里	外国船舶協会専務理事
〃	茂木春菜	(株)舵社 ボート倶楽部編集長

◎：部会長、○：部会長代理